

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは？

ジェネリック医薬品（後発医薬品）とは、
先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される、
先発医薬品と同じ有効成分、同じ効能・効果をもつ
医薬品のことです。

ポイント1 効き目も安全性も同等

ジェネリック医薬品は新薬と**同じ有効成分を同じ量含有し、効き目も安全性も同等**です。

ポイント2 品質管理も厳しい

国が定めた厳しい品質基準で承認されます。また、法律に従って**新薬と同様に製造管理や品質管理が厳しくチェックされています。**

ポイント3 ジェネリック医薬品の工夫

ジェネリック医薬品の中には先発品医薬品（新薬）とは**色や形が違うもの**もあります。これは新薬が発売されてからジェネリック医薬品が発売される間の**製造技術の進歩**や、**製薬企業の製剤開発の工夫**により、薬をより飲みやすく改良することがあるからです。色や形、味や香りなどが異なる場合がありますが、**効き目には差はありません。**



以上のことより当院（原宿リハビリテーション病院）は、厚生労働省も使用を推奨している**ジェネリック医薬品（後発医薬品）**を使用しています。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

原宿リハビリテーション病院

参考資料：厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/kouhatsu-iyaku/index.html

日本ジェネリック製薬協会ホームページ

<https://www.jga.gr.jp/>